

## (農) レモンの郷 ハウスレモン収穫開始

【平成 28 年 8 月 18 日掲載】

尾道市瀬戸田町の農事組合法人レモンの郷（代表理事 長畠耕一（ながはたこういち）、構成員 7 名）では、7 月 19 日からハウスレモンの出荷が始まりました。

同法人では、地域農業の核となることを目指し、平成 21 年 4 月に法人化し、ハウス 0.5ha でレモンを主体に営農を開始しました。平成 24 年からは新設したハウス 1.2ha にレモンを植栽し、今年で収穫 2 年目を迎えました。当初、園地の排水不良により、植栽した苗木の生育不良や枯死が多発しましたが、東部農業技術指導所では、JA 三原、JA 広果連などの関係機関と連携しながら、排水不良地点の特定や暗渠の追加設置及び土壌改良などに係る技術支援を行い、園地の排水を改善してきました。

今年は春から気温が高く、好天に恵まれたことから、昨年産より果実肥大が順調に進んでいます。加温ハウスでは 8 月末まで、無加温ハウスでは、10 月から翌年 5 月末まで収穫が行われ、約 38 t が県内外に出荷される予定です。

今後、東部農業技術指導所では尾道市、JA 三原及び JA 広果連などの関係機関と連携し、同法人のレモンの安定生産に向けた支援に取り組み、経営の安定化を図っていきます。



【たわわに実ったグリーンレモン】



【収穫作業を行う構成員の宮本氏】

情報提供元

東部農業技術指導所